

■形成外科・美容外科

1. 2017年度の目標および方針

- 1) 手術内容を充実させ、より専門性のある手術の増加を図る。
2016年度より継続している目標である。より専門性の高い形成外科的手術を増やし、手術内容を充実させていきたい。
- 2) 外来診療における自費診療の充実
昨年度に比べれば充実してきたが、更に徐々に手技の幅を広げて（炭酸ガスレーザー治療、二重瞼の治療など）いきたい。

2. 2016年度評価

- 1) 他科との連携
2014年度に比べては他科手術の再建症例が増えたことで、専門性の高い手技が増加した。一方で熱傷などの外傷症例が減少した。
- 2) 外来診療における自費診療の充実。
2016年度は脱毛やフォトセラピーの導入、レーザーの利用拡大をうことができた。引き続き来年度の目標としていく。

3. 形成外科の業務／スタッフ紹介

1) 業務内容

当科では、腫瘍、外傷、先天異常など皮膚および軟部・骨組織の形態・機能に影響する疾患の診療に当たっている。腫瘍では粉瘤や脂肪腫などの皮膚良性腫瘍から有棘細胞癌や悪性黒色腫などの皮膚悪性腫瘍、頭頸部腫瘍・軟部悪性腫瘍切除後の再建や乳房再建まで、外傷としては切創・挫創・熱傷・顔面骨骨折、さらにその後の瘢痕・瘢痕拘縮など、先天異常では唇顎口蓋裂や耳介変形、多指症、合指症、眼瞼下垂など、形成外科全般を扱っている。シミの治療などの美容医療に対しても診療を行っている。

外来診療は月・火・木・土曜日午前、外来手術を火・木曜日午後、入院手術を水・金曜日全日に主に行っている。

治療法として、局所皮弁術、植皮術、筋皮弁術、遊離皮弁術などの形成外科的手術手技や、局所陰圧閉鎖療法などを、症例に応じて施行している。

レーザー機器は、パルス幅可変式色素レーザー（Vbeamレーザー）、Qスイッチルビーレーザー、炭酸ガスレーザーを備えており、小児の血管腫や太田母斑などに対しては手術室での全身麻酔下のレーザー治療も施行できる体制を取っている。

また、病院の施設要件である院内褥瘡対策委員会に参加しており、月曜日午前に褥瘡専門外来を、午後に院内褥瘡往診（月1回は褥瘡対策委員とともに褥瘡回診）を行っている。

2) スタッフ

形成外科は2017.4月現在4人体制で診療している。

【常勤医】

田邊裕美（部長）：1992年卒。日本形成外科学会専門医、日本熱傷学会専門医、日本創傷外科学

会専門医。博士（医学）、東京女子医科大学非常勤講師、東京医科歯科大学医学部臨床教授。日本形成外科学会、日本熱傷学会、日本口蓋裂学会、日本創傷外科学会、日本頭蓋顎顔面外科学会所属。

井上牧子（医員）：2001年卒。日本形成外科学会専門医。日本創傷外科学会、日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会所属。

美原留奈（医長）：2007年卒。日本形成外科学会専門医、日本頭蓋顎顔面外科学会、日本創傷外科学会、日本マイクロサージャリー学会、日本乳癌学会、日本形成外科手術手技学会、日本頭頸部癌学会、日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会所属。

萩原理生（医員）：2013年卒。日本形成外科学会所属、日本頭頸部癌学会所属。

【非常勤医師】

横山明子：1992年卒。日本形成外科学会専門医、日本形成外科皮膚腫瘍外科指導専門医。博士（医学）。東京医科歯科大学医学部臨床教授。日本形成外科学会、日本頭蓋顎顔面外科学会、日本熱傷学会、日本口蓋裂学会、日本皮膚悪性腫瘍学会、日本皮膚科学会、日本再生医療学会、日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会所属。

清水寛章（医員）：2012年卒。日本形成外科学会、日本手の外科学会所属。

4. 年間活動内容と実績（2016. 1. 1～12. 31）

外来新患者数：1954名、入院患者数：341名（延べ人数ではない）

手術件数：1040件（入院手術444件、外来手術596件）

内訳は以下の通り

- ・外傷 92（新鮮熱傷 13、顔面骨骨折および顔面軟部組織損傷 33、四肢の外傷 45、その他の外傷・二次再建 1）
- ・先天異常 22（唇裂・口蓋裂 3、頭蓋顎顔面の先天異常 13、四肢の先天異常 0、その他の先天異常 6）
- ・腫瘍 666（良性腫瘍（レーザー治療を除く）540、悪性腫瘍およびそれに関連する再建 108）
- ・瘢痕、瘢痕拘縮、ケロイド 17
- ・褥瘡、難治性潰瘍 66
- ・美容外科（手術） 2
- ・眼瞼下垂 29
- ・レーザー治療 49

5. 教育／勉強会関係など

- 術前カンファランス 毎週火曜 夕方
- 口蓋裂カンファ 4～5ヶ月に1回開催
- 足カンファ 毎週火曜 夕方 循環器内科と合同

2016年度は初期・後期研修医7名の研修を受け入れた。

<2016 年度院内教育>

初期研修医対象講演会

- 研修医のための救急外来に役立つ縫合トレーニング
 - 講義 2016.4. 講師：田邊
 - 実習 2016.4. 指導：田邊、美原、清水、萩原、淺野（乳腺科）

6. 学術関係

学会・研究会発表（口演）

田邊裕美 ほか： 閉鎖床併用二段階口蓋裂手術における中間的評価. 第 59 回日本形成外科学会総会・学術集会 2016.4.13

美原留奈、ほか： 当院における足趾骨髄炎の術前 MRI 画像と術後献体の比較検討. 第 59 回日本形成外科学会総会・学術集会 2016.4.15

田邊裕美、ほか： 当院における超高齢者の皮膚悪性腫瘍についての検討. 第34回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会 2016.11.11

美原留奈 ほか： 稀な部位に生じたMicrocystic adnexal carcinomaの2例. 第24回東京医科歯科大学形成外科集談会 2016.1.16

清水寛章 ほか： 刺青に生じた有棘細胞癌. 第25回東京医科歯科大学形成外科集談会 2016.7.16

文責：田邊裕美